

答 辞

本日は私たち新成人のためにこのような式典を開いてくださり、誠にありがとうございます。本日の式典開催のために尽力していただきました、富岡市長をはじめとする、市役所職員並び関係者の皆様に、新成人を代表して厚く御礼申し上げます。

私たちはこの20年間、家族、先生方、友人、地域の方々に支えられながらここまで成長してきました。これまで支えてくださった方々には、感謝の念に堪えません。

昨年の3月からコロナの対策レベルが引き下げられ、行動制限が緩和されました。世間はコロナ前の生活に戻りつつあります。この学年は、高校1年生の終わりからコロナ禍に巻き込まれ、春の大部分が奪われました。歴史的にも珍しいこのパンデミックの渦中を生きた世代として、私た

ちは多くのことに気づき、自ら考え、行動しました。これからの時代、社会の変革はさらに激しくなっていくと思われまます。今後、またコロナの大流行のような誰も予想しなかったことが起こるかもしれません。そんな時代の過渡期に生きる私

たちは自分自身で考え、どんな状況にも柔軟に対応し逆境を乗り越えていかなければなりません。

今でもこの朝霞で仲間と過ごした日々は昨日のことのように思い出されますが、私たちは今年でもう二十歳になります。今、進んだ道は違えど、各々がそれぞれの道で毎日一步一步前に進んでいます。これから、私たちがかわってくれる人に対する感謝の念を常に忘れずに、夢や目標に向かって努力惜しまず、挑戦し続けることをここに誓い、答辞とさせていただきます。

令和六年一月八日

新成人代表 松田 直也